科目 総合ことば演習Ⅱ⑥ 留学生 担当	伊藤 春子	履修学年	1年
時間数:90分×時限×16回(週1回)	履修区分:必修	単位数	1単位

【授業目標·到達目標】

本授業は、「総合ことば演習 II 」(一般クラス)同様、「テキストを読み取り、要旨をまとめる。自分の考えを的確にまとめ、話す。論理的に考える。」これらのことばの運用能力を総合的に高めることを目標としている。

「総合ことば演習 I 」を踏まえ、今期は、専門分野の論理的な日本語の文章(専門書、論文)などを読むためのより高度な読解力の向上を中心目標に置く。授業では、論理的な構造の文章を読み、文章・段落の構造や、書き言葉に特徴的な表現をより深く学んでいく。また、文章を要約する力も養う。

【履修注意】

留学生必修科目につき、日本人学生は履修不可。

受講生は、毎回辞書を必ず持参すること。

また、課題や宿題は提出期限までに提出すること。

【評価方法】

クイズ・課題(35%)、中間まとめ(30%)、期末試験(35%)を総合して評価する。

【試験について】

筆記試験を実施する。

再試験対象者の条件:欠席回数が4回未満で、総合評価が40点以上60点未満の学生 【予習・復習】

必ず予習をしてから授業に出席すること。また、クイズ(読解、語彙、文法など)に向け、復習すること。
・予習:わからない言葉がないか確認する。わからない言葉を辞書で調べて、意味を理解する。

・復習:タスクシート(課題)をする。また、新しい語彙と漢字(読み、書き)を覚える。

【教科書】

『改訂版 大学・大学院留学生の日本語①読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(2015)アルク

※「総合ことば演習 I 」で購入したものを継続使用するため、新規購入はしない。

【参考書】

【その他の注意事項】

【欠席について】

欠席が4回に達した場合は、成績評価は「D」となり、単位認定は行わない。やむを得ない場合、「公欠届け」および「欠席届」「診断書」等を提出すること。単位未取得者は次年度、再履修となる。また、遅刻2回で欠席1回とする。

	画・内容】	
回数	項目	内容
1	オリエンテーション・第9課①	オリエンテーション、第9課 導入
2	第9課②	第9課 構造(列挙)、文法(接続表現)
3	第9課③・第10課 ①	第9課 本文、要約、第10課 導入
4	第10課②	クイズ1、第10課 構造(理由・根拠)、文法(接続表現)
5	第10課③・第11課①	第10課 本文、要約、第11課 導入
6	第11課②	クイズ2、第11課 構造(意見表現)、文法(反語疑問文)
7	第11課③	クイズ3、第11課 本文、要約
8	中間まとめ	前半のまとめ
9	中間まとめ復習・第12課①	中間まとめフィードバック、第12課 導入
10	第12課②	第12課 本文
11	第12課③・第13課①	クイズ4、、第12課 要約・第13課 導入
12	第13課②	第13課 本文、理解問題
13	第13課③・第14課①	クイズ5、第13課 要約、第14課 導入
14	第14課②	第14課 本文、理解問題
15	第14課③	第14課 要約
16	期末試験	15コマの復習、確認、総まとめ